

第2回 みよし手づくりプロジェクト 概要

◇ 開催内容

日 時 平成22年9月8日(水) 19:30~21:40

場 所 三芳農村改善センター 展示室

参 加 者 会員31名中21名

- 配布資料
- ① 第2回みよし手づくりプロジェクト次第
 - ② みよし手づくりプロジェクト 名簿
 - ③ みよし手づくりプロジェクトスケジュール
 - ④ 第1回手づくりプロジェクト 概要
 - ⑤ 「〇〇したい、〇〇できる 地域の底力」その1
～地域のみんなで力を合わせて出来るコトを考える～

会議次第

- 1 開会
- 2 前回の振り返りと今後の進め方
- 3 懇談会形式での話し合い(ワークショップ)
- 4 話し合いの進み具合の報告
- 5 その他
- 6 閉会



「〇〇したい、〇〇できる地域の底力」その1

～地域 みんなで力を合わせて出来ることを考える～

A 班

	イベントで集まれる場所がほしい 合同祭とか	日常的に集まれる場所をつくる 既存施設の活用	農業体験で子どもたちの郷土愛も育つ	文化財・史跡を大事にしたい		
これなら私でもできるかも...		施設の有効活用	役員になると大変楽しいものが苦痛に	みかん狩り (みかん畑, 開放)	お寺や神社の清掃	
子どもたちのためなら...		集いやすい場所をつくる (既存) 親子も含め	既存の施設だけでなく既存の団体はどうなっているのか		ガイドの育成 文化財、史跡、自然	民話・昔話の語り部になる
困っている人がいるし、このままだと悪くなるので...		子どもからお年寄りまで元気もらえる	世代間の交流		道の駅にパンフレットを置く ガイドの育成	
誇りにもなるし、やっていて楽しそうなので...	スポーツ、サークル、踊りなどの発表の場	夜祭りの実施 各サークルの発表	公民館の有効活用 オートキャンプ場での農産品の販売とか			
私の(誰かの)経験を活かせるので...			健康に関する小さい集まり (体操、食事)		お年寄りの経験と子どもの交流(農作業、昔話)	三芳の歴史や史跡にふれる機会を作る 子ども、大人も含めて
地域のふれあいを大切にしたいので...	合同祭を盛り上げ、地域の絆を深める	合同祭実施と参加		農家と子どもたちとの体験交流		

「〇〇したい、〇〇できる 地域の底力」その1

～地域の人みんなで力を合わせて出来ることを考える～

B 班

	自分たちも他人も楽しめる イベントで地域おこし!!	恵まれた自然を生かす整備	ヒナの里を観光の拠点に	三芳の素晴らしい農産物 を広める(PRする)		
これなら私でもできるかも...	三芳の夜祭りを一大イベントに盛り上げていく	イベントに参加できる(お手伝い)	今後働きかけていく	観光マップ作成の一員になる	自宅の竹林を竹の子掘りに提供	
子どもたちのためなら...	三芳の夜祭り拡大バージョン(春、夏、秋、冬)	知っているサークルの仲間にイベントの参加を依頼する				
困っている人がいるし、このままだと悪くなるので...	グループとして参加を考える	自分で出来ない人に働きかけるまた助ける	ヒナの里の駐車場が足りない	休耕地にソバを植える	タケノコ狩りにはリピーターがいるが全体量は少ない	
誇りにもなるし、やっていて楽しそうなので...		休耕地に 春:菜の花 秋:コスモスを植える	自然を親しむハイキング大会を実施			
私の(誰かの)経験を活かせるので...		2年間の経験から少しの勇気があればできると思う	少しずつ活動を広げる			
地域のふれあいを大切にしたいので...	新しいイベントを考える	近所の人と力を合わせて出来ることから進める	仲間に三芳の良いところを聞いてみる	地域の人たちがもっと鄙の里を利用できる方法を考える	母さんの味工場等を利用した農産物を広げる	加工品作りを楽しむ

「〇〇したい、〇〇できる地域の底力」その1

～地域 みんなで力を合わせて出来ることを考える～

C 班

	日用品を買う店がない	農地の荒れが... 問題である(イノシシ)	人情が温かいので、地域コミュニティが 良く特に女性同士の交流は良い	豊かな農産物や加工品もあるが、 主たる特産物がない	シルバー人材バンクがない
これなら私でもできるかも...					組織があれば協力できる
子どもたちのためなら...		花等の栽培を してもら 例えば花迷路 など			
困っている人がいるし、このままだと悪くなるので...	移動販売車があればいい				
誇りにもなるし、やっていて楽しそうなので...		シルバー人材や高齢者が講師となり、市民農園を行う	夜祭りを応援する	イベントで農産物・加工品を販売する	老人会の組織化と活性化につながれば
私の(誰かの)経験を活かせるので...		イノシシ料理教室をするとか		缶詰の技術はあっても商売するには大変!!	販路を広げれば作っても今は売れない インターネットも
地域のふれあいを大切にしたいので...	お店を兼ねて交流の場があればよいのでは				イノシシ料理を名物にできないか

「〇〇したい、〇〇できる地域の底力」その1

～地域みんなで力を合わせて出来ることを考える～

D 班

	地域資源の活用	子育て環境をつくる	住民交流
これなら私でもできるかも...	地域の歴史(農機具)を残す場所を造る	寺 波の伊八	毎朝登校時子どもたちに挨拶、声かけをしている。地域の人たちにも参加協力してほしい
子どもたちのためなら...		山村留学、里親の受け入れ ～後継者の育成～	イベントの実施(三芳の夜祭り)
困っている人がいるし、このままだと悪くなるので...		子育て 1 子どもたちを自然に帰すその環境づくり 2 指導者の育成 3 子どもたちの世界をつくる 子ども同士で遊べる力を育てる	草刈りボランティアの募集(地域の環境整備)
誇りにもなるし、やっていて楽しそうなので...	ウォーキングマップの作成(お勧めの場所を入れて)		自然塾(山名)の活用を考えては
私の(誰かの)経験を活かせるので...	特産物の生産 1 現在のものを大規模に 2 新しい生産物を開発 3 古い時代に行われていた農産物で今の時代にアピールできないか探す 4 課題...同志の集め方	夏ミカンジュースづくりに取り組んでいます。地域おこしに協力してほしい	廃品回収による活動資金の調達
地域のふれあいを大切にしたいので...		農産物(農業)の開発促進 組合の組織化 検討! 地域全体でやろう!!	年一回でも全地区が一堂に介される行事 ～納涼会、サークル活動の発表～
		小・中学校の空き教室を利用して昔の遊びを教えたい	農産物の販売で地域交流 ～朝市～
			散歩の時にゴミ拾い
			合同祭

各グループからの報告

Aグループでは

・イベントで集まれる場所がほしい

夜祭りなど、各地ではなく、一同に会することができる合同祭のような祭りをやったら世代を問わず楽しめるのでは。

・日常的に集まれる場所

老若男女が集まる場所が必要、公民館などの既存の施設をもっと活用してみてもどうか。

・農業体験

子どもたちを対象にすれば、後継者問題の解決、郷土愛の醸成につながるのでは。高齢者を講師にすることで、世代交流をはかれるのではないか。

・文化財、史跡を大切に

ガイドの育成を進めてはどうか。

Bグループでは

・イベントを通して地域おこし

三芳の夜祭りを活かしてはどうか。今ある夜祭りに、三芳のいろんな団体がどんどん参加していく形が良いのではないか。

・めぐまれた自然

遠くからだときれいに見える山だが、実際に入ってみるとそうでもない所が多い。なんとかしていかなければいけないのではないか。

・鄙の里を観光に

鄙の里が観光の拠点としてもっと確立するために、協議会が、「こういうことがある」「こんなことがやれる」といったようなことを働きかけていくことができれば良いのではないか。

・三芳の素晴らしい農産物を広める(PRする)

いい物があるのに全然足りていないのではないか。無農薬等いろいろなグループがあるがその活動はバラバラである、何らかの形でうまいこと宣伝をしていくことが地域おこしにつながるのではないか。



Cグループでは

・日用品を買うお店が無い

高齢化で運転が難しくなることを考えると、移動販売で地域をまわる車があれば良いのではないかな。お店を兼ねて交流の場となれば良いのではないかな。

・農地の荒れ方が問題

花やひまわりを植えて花の迷路を作って子どもたちに遊ばせてみる、また観光としてPRするにはある程度の規模が必要ではないかな。シルバー人材を活用した市民農園を実施してみてもいいかな。

・人情温かく地域のコミュニティーが良い。特に女性同士の交流が良い

夜祭りを応援してはどうかな。イベントで農産物加工品を販売する。缶詰等の技術があっても商売にするのは大変、シルバー人材を活用してはどうかな。

・シルバー人材バンク(組織)があれば協力できるという人がもっともっているのではないかな。



Dグループでは

・地域資源の活用

歴史、農機具等古いものを展示・保管する場所を作ってみてはどうか。お寺のPR。ウォーキングマップのバージョンアップ版の作成。農産物ブランドを作ってみてはどうか。

・子育て環境をつくる

元気な子どもが育つ環境を充実させることが必要ではないかな、それが諸問題の解決につながるのではないかな。

・住民の交流を図る

新旧住民、老若男女問わず、地域住民の交流を図っていただけると良いのではないかな。



参加者からの声

第2回会議でのアンケートから

- ◆初めて会う方と三芳について話し合うことができ楽しかったです。会の進め方も、全員が参加しやすい形で、とても良いと思いました。
- ◆地域の方の意見が聞けて面白かった。行政側の意見や方針を聞きたいと思う。
- ◆三芳には、突出した産物がないが、ひと通りある気がしました。この会を通じて三芳の良さ、課題が発見、再確認できれば良いと思います。
- ◆進行係の方がまとめて下さって良かったと思います。
- ◆ワークショップがやや形式に流れている感がありますが、止むを得ないでしょうか・・・。
- ◆お世話役係の方が、がんばってフォローして下さい、楽しく話し合いに参加出来ました。
- ◆ワークショップとしては、良い話し合いになったと思う。
- ◆ワークショップが少しなれてきた。
- ◆初めて参加させていただきました。いろいろ新しい情報が入り、先が楽しみです。
- ◆有意義なひと時でした。

- ◆テーマが大きくて、やはり困難です。でも、チームの方々のご意見を聞いているだけで、勉強になります。
- ◆色々な意見が出て勉強になります。行政のバックアップをお願いできればと思います。
- ◆ワークショップは、自分の考えをダイレクトに発表できて良いと思う。時間がもう少しあると良いのでは。土、日とかの半日を使っても良いのでは。
- ◆小さい事からこつこつと大きな実をつけられるように、この会が活用できればと思います。
- ◆意見の出し合いで熱が入り、効果的な会となっている。この会の企画は大変良い、と感じた。
- ◆これがどこまで実現するか見通しは立たないが、今後の取り組みにかかっている。